



# 農林交流センターニュース

第505号 2019.4.9

発行：農林水産省農林水産技術会議事務局  
筑波産学連携支援センター コーディネーション推進課  
〒305-8601 茨城県つくば市観音台 2-1-9 Tel.029-838-7136

第218回農林交流センターワークショップ参加者募集 開催日：2019年6月27日(木)～6月28日(金)

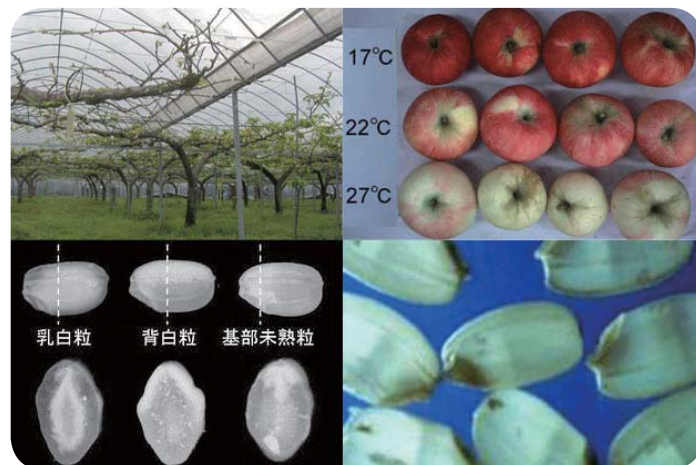
## メッシュ農業気象データ利用講習会 (参加費無料)

### 開催趣旨

近年の温暖化傾向に伴い、高温による減収や品質低下が各地で問題となっており、これを克服する技術の開発が全国で進められています。また、農業人口の高齢化に伴って「担い手」に集積する小規模で分散した圃場を効率的に経営するために、複数の作物や品種を組み合わせる機械の稼働や労働を平準化する技術が求められています。

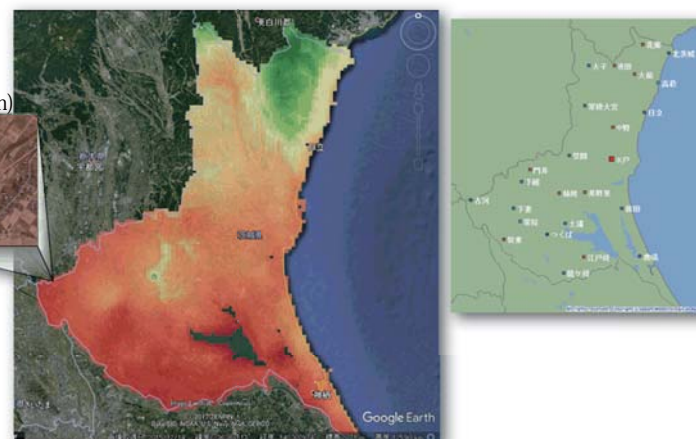
メッシュ農業気象データシステムは、このような技術の開発を支えることを目標に開発された気象情報サービスで、1980年からの来年までの広い期間の多彩な日別気象値と、気候温暖化シナリオを1kmメッシュで全国についてオンデマンドで取得することができます。

本ワークショップは、メッシュ農業気象データについて理解するとともに、プログラミング言語 Python や表計算ソフト Excel でこれを処理する技術を習得します。



▲コメの白未熟・胴割、果実の着色不良等、温暖化の影響による減収や品質低下が発生。適応技術の開発が進められている。

場 所	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 (農研機構) 第1研究本館 大会議室 (つくば市観音台 3-1-1)
主 催	農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 (農研機構)
対 象	産学官で研究・開発に従事している方で、気象データの農業利用に関心のある方 ※受講の注意点については、ホームページでご確認ください。
募集人数	36名 (※全日程に参加することとし、代理の方の参加は認めていません。)
コーディネーター	農研機構 農業環境変動研究センター 気候変動対応研究領域 温暖化適応策ユニット 主任研究員 中野 聡史 氏
用意する物	指定するソフトウェアがインストールされたノートPC (※下記条件をご確認下さい。) 1. 以下の条件を満たしたノートPCをご用意ください。 ・無線または有線のLAN接続機能を有する。 ・OSは、Windows7以降、またはMac OS X 10.11以降。 ・トラブル対処のため、管理者権限でもログインが可能であること。 ・Microsoft Excel (WindowsはExcel2013以降、MacはExcel2016以降)をインストール済み。 2. 実習でAnaconda ( <a href="https://www.anaconda.com/">https://www.anaconda.com/</a> )を使用します。受講決定後、セットアップの資料を送付しますので、事前にセットアップをお願い致します。  ◀その他▶当日使用されるPCのアカウント名に日本語を使用していると、アプリケーションが誤作動を起こすことがある為、事前にアルファベットのアカウントを各自別途作成して頂きますようお願い致します。(権限は一般ユーザーで構いません。)



▲国内任意の地点における気象データを提供 (日別気象データを約1km x 1kmの単位で全国について取得できます。)

### 講義と実習概要

#### 【6月27日(木)】

- 9:00～9:05 【挨拶】 荒川 智幸 (農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センターコーディネーション推進課長)
- 9:05～9:30 【オリエンテーション及び参加者・講師自己紹介】 中野 聡史 (農研機構 農業環境変動研究センター)
- 9:30～10:00 【講義】「メッシュ農業気象データの利用について」 佐々木 華織 (農研機構 農業環境変動研究センター)
- 10:00～10:30 【講義】「メッシュ農業気象データの特性について」 桑形 恒男 (農研機構 農業環境変動研究センター)
- 10:40～11:10 【講義】「2週間予報値の紹介と活用」 菅場 亘起 (国交省 気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課 異常気象情報センター)
- 11:10～11:30 【講義】「メッシュ温暖化シナリオデータについて」 西森 基貴 (農研機構 農業環境変動研究センター)
- 11:30～12:00 【実習】「メッシュ農業気象データの取得1 Excelの利用」 根本 学 (農研機構 北海道農業研究センター)
- 13:00～14:00 【実習】「Pythonによるプログラミングの基礎」 片柳 薫子 (農研機構 農業環境変動研究センター)
- 14:00～14:30 【実習】「メッシュ農業気象データの取得2 Pythonの利用」 根本 学
- 14:40～15:40 【実習】「Pythonによるメッシュ農業気象データの処理1」 川方 俊和 (農研機構 東北農業研究センター)
- 15:40～16:40 【実習】「Pythonによるメッシュ農業気象データの処理2」 大久保 さゆり (農研機構 東北農業研究センター)
- 16:40～17:10 【討論】「グループで開発するアプリケーションの検討」 中野 聡史

#### 【6月28日(金)】

- 9:00～12:00 【実習】「グループごとにメッシュ農業気象データを利用するアプリケーション開発」 中野聡史・小南 靖弘 (農研機構 北海道農業研究センター)
- 13:00～15:00 【発表】「グループで開発したアプリケーションの発表」 中野 聡史



### ワークショップのお申し込み方法&お問い合わせ先

#### 農林水産省関係の国立研究開発法人等に所属している方

「農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター」ホームページから「申込書・アンケート」をダウンロードし、所属機関の窓口を通じてお申し込みください。

#### 上記の方以外 (大学・公立研究機関・民間企業等に所属している方)

「農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター」のホームページのお申し込みフォームからお申し込みください。

申込方法：左記により5月16日(木)までにお申し込み下さい(必着)。  
受講者決定：5月24日頃、メールにてお知らせいたします。

筑波産学連携支援センター ホーム  検索 ★詳しくはHPをご覧ください。

《お問い合わせ先》  
農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター  
コーディネーション推進課 鈴木・木暮 (きぐれ)  
TEL：029-838-7136 FAX：029-838-7204 E-mail：koryu7129@cc.affrc.go.jp